

## 第13話 「矛盾？」

多くのキャンディデイトとお会いして不思議に思うことがあります。キャンディデイトは現在の職場や仕事に問題や不満があったり、自分自身のやりたいことと違っているようで転職の相談に弊社に来られます。我々にとってキャンディデイトの希望や強み、将来の目標をしっかりと把握する事は、次の転職を成功させるのに非常に大切な事ですから、面談中に色々とお聞きし理解に努めます。「我々の質問に対して的確に答えられる人は極わずかで、ご自身のことをよく理解されていない方がほとんどです。」というのは第2話「人生の棚卸」に書きましたし、皆様の声に多く載っています。

不思議な点はこれからです。皆さん、私との面談が終わる頃になりますと、「ご自身がいかに自分の事が分かっていないのか？」「自分に向けられた質問にどうして答えられないのか」といったことへの反省や恥ずかしさを異口同音にいわれます。と同時に、しっかり人生の棚卸をしてくださいねと申し上げると、「今仕事が忙しいから、自分自身の人生の棚卸をする時間がありません」とか、「仕事に追われているので1ヶ月くらいかかってしまいます。」とかおっしゃるキャンディデイトが多くなります。これは一面筋が通っているようですが、大きな矛盾があります。

なんだか分かりますか？何のために、我々に相談にこられたのでしょうか？

また、何のためにご自身の人生の棚卸をしないといけないのでしょうか？

それは、今の会社が自分にとって合っていないか？もっと別の会社に転職したいという希望があり、そのために、今回の会社を選んだような失敗を繰り返さないためなのです。

自分のやりたいこと、自分に合う会社やポジション選びをするために、しっかりと自分自身を把握する必要があります。その把握を現在の仕事が忙しいから出来ないというのであれば、一生できないのではないかと思います。私はそういう人には「一生その会社にいたらどうですか？」と申し上げます。現在の仕事の方がご自身の棚卸よりご自身にとって優先度が高いのであれば、そういう帰結になります。現在の仕事に疑問を抱いているからこそ、転職を考えているのですから、議論が堂々巡りしています。

転職を本当にしたいと思えば、年収以上の仕事が出来たらそれ以上現在の仕事に没頭しないで、有効な時間を次の転職のために使うべきだと第5話「年収以上の働き」に書きました。こういった所にもよくよく考えるところはあるのではないかと思います。

より良い転職を目指すにはそれなりにキャンディデイト自身が努力をする必要があります。

私はキャンディデイトによく言いますが、「私が一生懸命なのは、仕事でもあるし、是非皆さんに成功してほしいと思うからです。しかし、キャンディデイトが私以上に熱心にならないで成功する転職が出来るのでしょうか？私の人生ではなく、ご自身の人生なんですから！」と。

株式会社エイドウィズ ファウンダー&パートナー 竹氏 彰